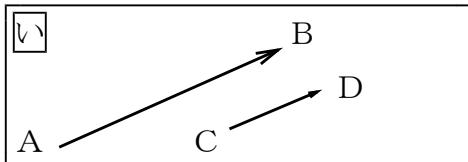
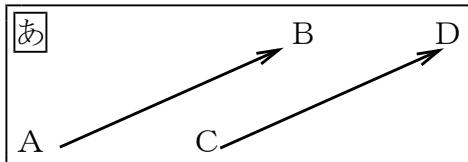


PTAベクトルとは

私は数学が専門ですので、少しだけ数学の話におつきあいください。高校数学にベクトルという領域があります。数学と聞いただけで「ああ、私には関係ない話だ」と思ってはいけません。家庭と学校の話ですので。

ベクトルとは向きと大きさをもった線(線分)のことです。矢印は働きかけを表し、その先に生徒(子ども)がいるとしましょう。

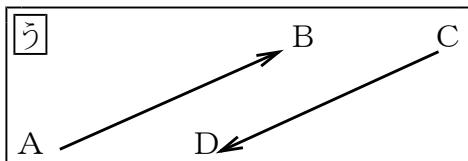


上図**あ**ではABの矢線とCDの矢線は同じ向きで、しかも大きさ(長さ)も同じです。このような状態をベクトル $\text{AB} = \text{ベクトルCD}$ といいます。

学校と家庭が生徒に対して同じ指導(方針)である場合、上図**あ**のような関係にあります。しかも、 $\text{ベクトルAB} + \text{ベクトルCD} = 2\text{ベクトルAB}$ (または 2ベクトルCD)。つまり、家庭と学校が指導の方向が同じであればその働きは2倍になるというものです。

次に、上図**い**ではどうでしょうか。ベクトルCDはベクトルABに比べて大きさは小さいですが向きは同じです。この場合も二つのベクトルが合わさることによって指導の力は増加します。

さて、次の場合はいかがでしょう。



それぞれがどれだけ熱心に働きかけを行っても合成されたベクトルは0になってしまいます。つまり、指導の効果が全く無になるか両者の大きさが異なればマイナスにもなりうるということです。

もちろん私は一方的に学校の指導がすべて正しいと言っているではありません。学校の指導が家庭教育や個の成長に負をもたらすことがあっては決していいません。そのためには大いにご家庭のご意見をお聞きします。また一方で、家庭における許容事項が必ずしも学校の許容であるとは限りません。なぜなら学校は小社会だからです。学校(教師)が行う社会規範としての指導が、結果として「わたし(おれ)ばっかり」とか「みんなしている」という形で家庭に持ち帰られることがあります。学校ベクトル=家庭ベクトルであることを期待します。と同時にその合成がPTAベクトルだと思っています。ご理解とご協力を切にお願いします。